

京阪沿線 4つのモールで夏の装飾展示がスタート 青森県と熊本県の伝統工芸品が彩る京阪流通システムズの夏

株式会社京阪流通システムズ（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：松下靖）が運営する京阪沿線 4つのショッピングモール、京阪シティモール、京阪モール、枚方モール、KUZUHA MALLにおいて、7月18日(土)より夏を彩る装飾展示をスタートいたします。

本年は、かねてより取り組みを行っている青森県 津軽地域の夏の風物詩である「金魚ねぶた」に加え、新たな地域共創として熊本県山鹿市の伝統工芸品である「来民（くたみ）うちわ」・「山鹿（やまが）灯籠」を使用した装飾で各施設の夏を盛り上げます。今回の装飾もクリスマス同様、株式会社松屋（以下松屋）による地域共創の取り組みに賛同したコラボレーションによるもので、松屋銀座で使用された装飾を京阪沿線の4モールで活用することで、1度きりで使い捨てになりがちな館内装飾のリユースとして循環型社会を見据えた装飾の在り方を提案いたします。

なお、この取り組みは、京阪グループが推進する、“SDGs を実現するライフスタイル”を企画・提案する「BIOSTYLE PROJECT」の一環です。

【期間】 7月18日(土)～8月31日(月)

【場所】 京阪シティモール、京阪モール、枚方モール、KUZUHA MALL

展示場所詳細・各施設の展示内容

▶京阪シティモール（天満橋駅）

展示期間：7月18日(土)～8月31日(月)
 展示場所：8階「美濃吉」前ディスプレイスペース
 展示内容：来民うちわ・山鹿灯籠

▶京阪モール（京橋駅）

展示期間：8月7日(金)～8月31日(月)
 展示場所：本館1階 正面ディスプレイスペース
 展示内容：来民うちわ・山鹿灯籠

▶枚方モール（枚方市駅）

展示期間：7月18日(土)～8月31日(月)
 展示場所：2階「Chinon」前ディスプレイスペース
 展示内容：来民うちわ

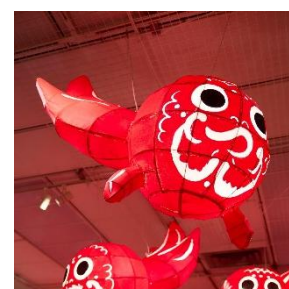
▶KUZUHA MALL（樟葉駅）

展示期間：8月7日(金)～8月31日(月)
 展示場所：本館ミドリノモール1階 グランドアトリウム
 展示内容：金魚ねぶた

装飾に使用するプロダクトについて

●金魚ねぶた（青森県）

江戸時代中期ごろから津軽藩で飼育されていた金魚 津軽錦をモデルに作られたのが起源とされるねぶたで、江戸時代の津軽藩では武士だけが飼育を許されていた津軽錦に憧れを抱いた庶民階級の人々が、お祭りの際にねぶたを作り子供たちに提灯のように持たせて練り歩いたとされています。そんな金魚ねぶたをモチーフに松屋によるプロデュースで制作され、口元にひらがなの「つ」「が」「る」をつけた愛らしい表情の金魚ねぶた3体をリユースいたします。



Press Release

● 来民うちわ（熊本県）

1600年ごろに現在の香川県 丸亀の旅僧が一宿の謝礼にうちわの製法を伝授したことが始まりとされる来民うちわは、柿渋をうちわに塗ることによって和紙を丈夫にして長持ちさせ、防虫効果の役割を果たす“渋うちわ”です。熊本県山鹿市の来民でのみ作られる来民うちわは民が来るという意味で商売繁盛の縁起物として贈り物にも使われてきました。今回リユースするのは松屋プロデュースにより作られたもので、熊本県の伝統的な花々で肥後六花と呼ばれる椿・芍薬・花菖蒲・朝顔・菊・山茶花があしらわれています。



● 山鹿灯籠（熊本県）

木や金属を一切使用せず手すき和紙と少量の糊のみ、曲線部分にはのりしろを作らず精巧に作り上げる山鹿灯籠は熊本県山鹿市の伝統工芸品で、500年以上の歴史を誇ります。毎年8月15日・16日に行われる「山鹿灯籠まつり」で大宮神社に奉納されるほか、お祭りのメインイベントである千人灯籠踊りでは1,000人の女性が灯籠を頭に掲げて踊り、多くの観光客を魅了します。今回は松屋銀座のインスタレーションで使用された山鹿灯籠を山鹿市役所よりお貸出しいただき使用いたします。



※内容は都合により予告なく変更になる場合がございます。

<参考 URL>

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/sangyo/chikikigyo/aomori_dento-kougei_kingyoneputa.html

<https://www.tsugarunishiki.com/outline/outline.html>、<https://tsugaru-tange.jp/>

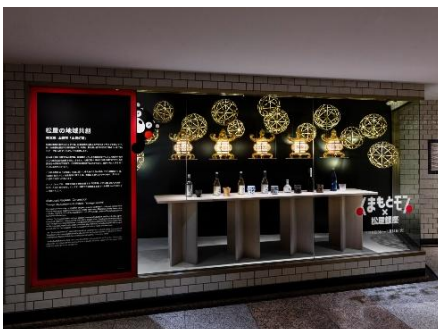
<https://www.uchiwa.jp/about.html>、<https://www.city.kumamoto.jp/kiji00364663/index.html>

<https://yamagatourou.jp/>

装飾コラボレーション：松屋銀座×京阪流通システムズ

松屋による地域共創の取り組みに賛同し、2021年から続けているサステナブル装飾を使用したコラボレーションが今回も実現。商業施設の館内装飾はその時々テーマに合わせて制作、設置されるため撤去後には廃棄してしまう事も少なくありません。処分するものをゼロにすることは難しくても、再利用できるようあらかじめ綿密にデザインし、アイデア次第で新しいデザインに見せていく、出来る限り使い捨てを減らしていくことは私たちにもできるかもしれません。そこで今回展示する装飾に、松屋銀座・松屋浅草にたびたび登場し、松屋がプロデュースするお土産ブランド「謹製 津軽たんげ」のパッケージにも採用されている金魚ねぶたと、松屋銀座が2025年1月のインスタレーションで使用した山鹿灯籠、2026年1月のインスタレーションで使用した来民うちわをリユース。夏らしい涼を感じられる装飾を展開いたします。

2026年も松屋銀座が取り組む地域共創・地域貢献のバトンをお預かりし、価値ある資源をリユースする新たな挑戦を是非ご覧ください。良い物を大事に使うという、これからの時代において大切にすべき価値観を装飾というさりげなく、それでいて華やかな表現の場で提案いたします。



▲松屋銀座で使用した際の様子（左：山鹿灯籠 中央：金魚ねぶた 右：来民うちわ）

●松屋銀座の取り組みについて

1869年創業、「デザインの松屋」という独自性を武器に常に時代を切り開いてきた百貨店。近年、地域産業のイノベーションに着目し地方視察を重ね、商品を通して地方の魅力を発信するなど、日本各地のものづくりを育む一端を担ってきたなか、2020年に館内装飾を通じた新しい取り組みが始動。館内を華やかに飾るばかりではなく、社会的課題への取り組みの視点、SDGsの観点を館内装飾に盛り込みつつ、日本の物作りを銀座から発信し、地方へ世界へとつながりを持たせていく地域共創の取り組みを展開しています。

参考 URL : https://matsuya-kyoso.jp/casestudy_category/matsuya/

SDGsを実現するライフスタイルを提案する 京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGsの達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできうる様々な活動を推進していきます。

「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら ▶ <https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>

KEIHAN
BIOSTYLE
PROJECT

京阪グループのSDGs: ビオスタイルプロジェクト

■会社概要

商号：株式会社 京阪流通システムズ

代表者：代表取締役社長 松下 靖

本社：〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町 1-1 KEIHAN CITY MALL 3F

TEL：06-6944-3087 FAX：06-6944-3047

設立：2002年8月8日

事業内容：ショッピングセンター等の商業施設の経営、プロパティマネジメント事業

資本金：100百万円

URL：<https://www.mall-keihan.co.jp/>

■各店舗情報

・京阪シティモール TEL：06-6944-5088（代表）〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町 1-1

アクセス：京阪電車・Osaka Metro「天満橋」駅・大阪シティバス「天満橋」下車すぐ

駐車場 約490台／提携駐車場含（有料、お買い物での優待あり）

営業面積：約32,000㎡ 店舗数：約100店舗

URL：<https://www.citymall.jp>

・京阪モール TEL：06-6353-2525（代表）〒534-0024 大阪市都島区東野田町 2-1-38

アクセス：京阪電車・JR・Osaka Metro「京橋」駅下車すぐ

駐車場 約200台（有料、お買い物での優待あり）

営業面積：約28,300㎡（京阪百貨店、Kぶらっと、KiKi京橋含む） 店舗数：約170店舗

URL：<https://www.keihan-mall.jp>

- ・ **枚方モール** TEL : 0570-025-678 (代表) 〒573-0032 大阪府枚方市岡東町 19-1
アクセス : 京阪電車「枚方市」駅下車すぐ
駐車場 約 400 台 (有料、お買い物での優待あり)
営業面積 : 約 33,800 m² 店舗数 : 約 80 店舗
U R L : <https://www.hirakata-mall.jp/>
- ・ **KUZUHA MALL** TEL : 072-866-3300 (代表) 〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町 15-1
アクセス : 京阪電車「樟葉」駅下車すぐ
駐車場 約 3,000 台 (有料、お買い物での優待あり)
営業面積 : 約 72,000 m² 店舗数 : 約 240 店舗
U R L : <https://kuzuha-mall.com>

以上